

省エネルギー・省資源活動

省エネ活動

2011年の東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故で、2011年の夏はピーク時の電力消費を抑えるために、店舗や事務所ではできるだけ電気を使わないよう、照明を落とし空調温度は適正設定としました。また、お客様にも節電していただくために「節電ライフ」という啓発パンフレットを配布し、省エネライフを推進する商品の紹介やアイデアを提案しました。こうした活動の成果として、電気・ガス・石油の使用量が減少し、CO₂を削減できました。

●お客様と一緒に節電

お客様が家庭で取り組む節電を応援しています。ユニーは昨年に続き、日常生活の工夫や省エネの提案を「節電ライフ」という冊子にして配布しました。毎日の暮らしを、ちょっと見直し、ちょっと工夫するだけでできる節電・省エネを紹介しています。朝・昼・夜の生活リズムに合わせた「涼しく過ごす」「家計にもうれしい」具体的な節電・省エネのコツを気軽に取り組んでもらえるよう活動しています。



●事務所内の空調

本社事務所内は、「エアコン使用規定」が定められています。6月～9月は夏季温度設定として28℃、12月～2月は冬季温度設定として19℃に決められています。またそれ以外の月はエアコン使用禁止期間とし、事務所での大半を占める空調による消費電力の削減に取り組んでいます。



●バックヤードの照明

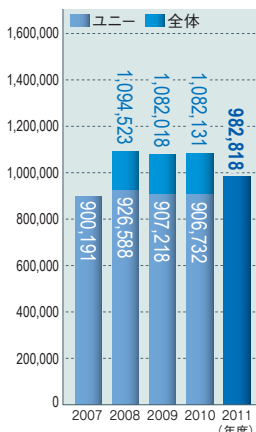
「必要な場所で必要な時だけ点灯する」と、店舗のバックヤードや事務所の電灯にはプルスイッチ（紐）をつけています。特にバックヤードには、作業や設置場所の状況を調べ、一つひとつのスイッチに「常に点灯」「必要な時だけ」を表示しました。



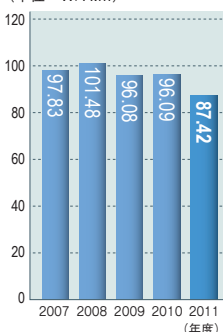
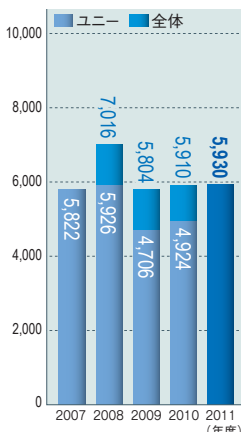
エネルギー使用量の推移

※データは、各年度とも当年2月21日～翌年2月20日までのもので、2008年度より日ユースタとの合算数値になります。

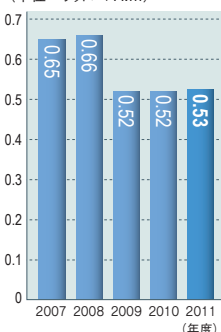
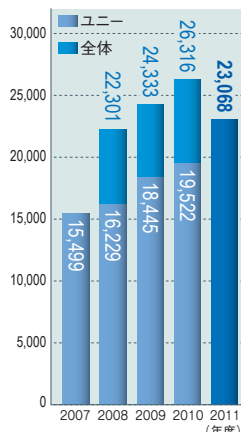
電気 (単位: 千kWh)



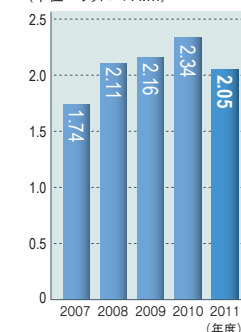
単位面積時間当たりの使用量
(単位: W/H.m²)

水道 (単位: 千m³)

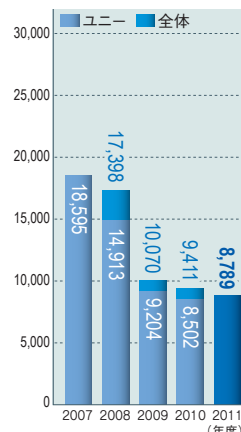
単位面積時間当たりの使用量
(単位: リットル/H.m²)

ガス (単位: 千m³)

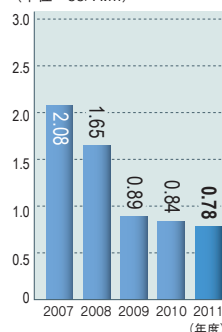
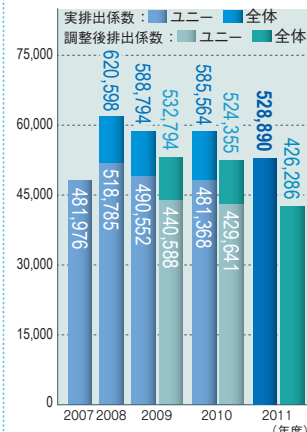
単位面積時間当たりの使用量
(単位: リットル/H.m²)



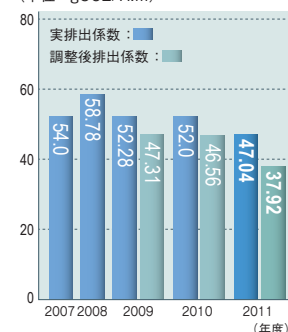
石油 (単位: 千リットル)



単位面積時間当たりの使用量
(単位: cc/H.m²)

二酸化炭素排出量 (単位: t-CO₂)

単位面積時間当たりの使用量
(単位: gCO₂/H.m²)



国による2011年夏季の電力需要対策を受け、東京電力および東北電力管内はもとより、全店において照明設備関連、空調設備関連、冷蔵設備関連などで節電に積極的に取り組み、大幅に削減できました。

水道使用量は、削減には至りませんでした。今後は雨水利用や節水トイレの採用などにより、使用制御を図ります。

店内設定温度を上げて、空調使用量を抑えることができました。また、店内照明等の節電により店内熱量が減少したことも削減の要因です。

店内設定温度を上げて、空調使用量を抑えることができました。また、店内照明等の節電により店内熱量が減少したことも削減の要因です。

節電による大幅なエネルギー使用量の削減により、大幅に削減ができました。

※調整後排出係数：電気事業者の調整後排出係数（京都メカニズムクレジット・国内認証排出削減量を加味している）

※単位面積時間当たりの使用量：CO₂排出量／営業面積×営業時間

■2008年にユースタと合併し、店舗数が増えました。

2011年度のCO₂換算係数は下記より換算しました。

●電気…環境省ホームページ温室効果ガス排出量 算定・報告・公表制度について 電気事業者別のCO₂排出係数（2009年度実績）（平成22年12月27日公表） ●水道…独立行政法人国立環境研究所「水道に関するCO₂排出原単位の算定根拠」（環境省推奨） ●ガス・石油…環境省ホームページ温室効果ガス排出量 算定・報告・公表制度について 算定・報告・公表制度における算定方法、排出係数一覧（平成22年3月改訂後）